

# 天栄中だより

鈴鹿市立天栄中学校

510-0258 鈴鹿市秋永町 1839

Tel 059-386-0444 Fax 059-386-0445

校長 山中 喜宏

先日、朝の見守りで立っていました。1年生生徒が通りかかったので、いつも通り「おはようございます」とあいさつをしました。1年生生徒からは、「おはようございます」とともに「ありがとうございます」というあいさつが返ってきました。とてもうれしく、温かい気持ちになりました。こんな生徒がいる天栄中学校はいい学校だとつくづく思いました。

4月は学校行事がたくさんあり、あわただしく時間が過ぎていきます。

新しくなかまになったクラスメイトとゆっくりおしゃべりしたい気持ちもあると思います。忙しく毎日が過ぎていく中、こころにゆとりを持って、なかまを大切に、自分を大切にしながら、物事に組みたいものですね。

気候は落ち着いてきましたが、日中、日差しがあるときは、気温も上がります。朝夕との寒暖差もあります。新しい環境の中で慣れないこともあるかと思いますが、体調には十分気を付けて学校生活を送ってください。

## こころを開いて気持ちを伝える素敵な言葉 あいさつ

あいさつは「こころを開いて気持ちを伝える素敵な言葉」だと思っています。みなさんが日々何気なく使っているあいさつですが、実はそれぞれに深い意味が隠されています。

あいさつは漢字で「挨拶」と書きます。

「挨拶」という漢字には「押す」「互いに近づく」という意味から、「心を開く」ことを意味していると考えます。また、「拶」には「相手に迫る」という意味があります。

あいさつには「おはようございます」「さようなら」などたくさんありますが、「ありがとう」ということばも気持ちを伝える素敵な言葉だと思っています。自分から相手に言うところがホッとすし、相手に言われるととてもうれしい気持ちになります。

「ありがとう」という言葉について考えてみたいと思います。

「ありがたい」を漢字で書くと「有難い」となります。これはあることが難しい、つまり「めったにないこと」「貴重なこと」を表します。ですから、「ありがとう」には「私に、めったにないような、貴重であり得ない優しいことをしてくれて、うれしいです。感謝します。」という意味が込められているのです。

「ありがとう」に対して「どういたしまして」と答えるのは「どうしてそんなことを言うのですか。たいしたことではありませんよ。」という気持ちを伝えています。

あいさつは、相手を認め、さらには相手を尊重する心を持って交わすものです。相手を想う、温かい気持ちを込めてこそ、お互いの距離を縮める力になると思います。冷たく突き放すような態度よりは、温かい思いやりのある言葉や対応を、誰もが求めているはずで、まずは自分から相手にしっかり心向け、安心や喜びをもたらすことができるようなあいさつができると、相手も同じような気持ちであいさつを返してくれ、安心感や信頼感のある、温かいつながりができていくと思っています。自分からあいさつをして、みんなが笑顔であたたかい気持ちになる、素敵な学校にしていきたいと思います。

## 給食がはじまりました

4月10日(金)から給食が始まりました。

鈴鹿市では、文部科学省の「学校給食実施基準」の栄養量に基づき、地元で生産された食材を積極的に取り入れ、食品の種類を幅広く組み合わせることにより、食事内容の質の向上と栄養バランスを保つよう工夫しています。中学校では共同調理場方式により完全給食を実施しています。1年生は、慣れない手つきで配膳をしていましたが、学年が上がるにつれて配膳も上手になってきています。



ごはん、牛乳、キーマカレー、  
じゃがいもとコーンのソテー、  
いちご蒸しケーキ

何事も体験することは大切だと感じる瞬間でした。お家でも、配膳や食器並べ、配膳、片付けなど自分から手伝いができるといいですね。

## 自転車の正しい乗り方、交通ルールを知ろう！

4月13日(月)1年生で交通安全教室を行いました。交通安全協会の方々を講師としてお招きし、自転車の正しい乗り方や乗る前に行う点検箇所、交通ルールを教えてくださいました。また、急ブレーキのかけ方、一旦停止の標識があるときの運転方法、見通しの悪い交差点を渡るときの注意点など、実際に全員が自転車に乗って実技講習を受けました。

走り始めや交差点で止まった際に行う安全確認「右よし・左よし・右よし・後よし」、動き出す際の「後よし」を実際に声に出して確認した上で動き始める動作確認も行いました。自転車の正しい乗り方を身に付け、楽しいですね。



中学生になり自転車通学が始まりました。朝、通学の様子を見ていると通学用自転車の乗り方に慣れていなく、ぎこちなく運転している生徒を見かけることもあります。

令和8年4月1日からは道路交通法が改正され、自転車にも「交通反則通告制度」が適用されています。

今回学習した自転車の日常点検の方法や正しい乗り方の実技を生かしつつ、「自転車安全利用五則」を守って自転車の安全運転を心がけましょう。



なお、自転車の安全な乗り方についてさらに詳しく知ることができるWebサイトを紹介します。参考にしてください。

[自転車ポータルサイト](https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/bicycle/portal/index.html) <https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/bicycle/portal/index.html>

